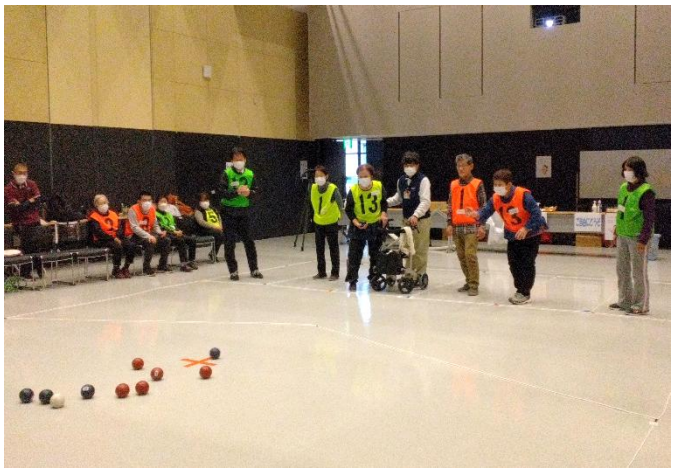
北広島町社協だより
まごころ通信

令和８年１月号
発　　行
社会福祉法人
北広島町社会福祉協議会

〒731-2104　北広島町大朝 2513－1　電話０８２６-８２-２６８０　FAX　０８２６-８２-２７７８
ホームページ　https://www.kitahirosya.jp/　メールアドレス k.syakyo@kitahirosya.jp

あいあいスポーツ参加ん日　ボッチャ教室開催しました



2025 年 11 月 18 日（火）、北広島町まちづくりセンターで、あいあいスポーツ参加ん日ボッチャ教室を開催しました。

あいあいスポーツ参加ん日は、年齢や体力などに関係なく、どなたでも参加できるスポーツ教室です。今回は昨年に引き続きボッチャ教室を行いました。

当日は町内各地から 55 人の参加があり、「たのしかった。もっと外出の機会を増やしたい」「普段はなかなか外出できない。こんな経験は初めてだった」などの声がありました。

来年も開催予定です。送迎も利用できます。ご興味のある方、ぜひご参加ください。

～「まごころ通信」は、音声による広報としてカセットテープや CD に録音して貸出しています～
この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています

新年のごあいさつ

ゆるやかにつながる安心の地域づくり

北広島町社会福祉協議会
会長　山本　明芳

あけましておめでとうございます。

みなさまにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

社協では令和８年度から５年間の地域福祉の推進に向けて、「第一期地域福祉活動計画」を策定している最中です。６年度の基礎調査と７年度の住民アンケート・旧町単位での地域座談会でさまざまなご意見や提案をいただきました。特に地域の組織・団体の高齢化・会員数減少と役員の後継者不足が共通の悩みですが、ゆるやかなつながりでともに地域を再発見していこうという方向性が見えてきました。このテーマでプラットフォームづくりをするための計画として、この５年間で行うさまざまな活動をまとめて参ります。そして、引き続き地域座談会を続けながら行政の「第二期地域福祉計画」と連携し、民間の側から福祉のまちづくりを進めていきたいと思います。

本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、みなさまのご健勝、ご多幸をお祈りし、新年のごあいさつといたします。

地域づくり活動にお役立てください

令和８年度　事業分共同募金地域配分募集のご案内

皆さまのご協力により集まった共同募金を「地域づくり活動」のために活用される団体を募集します

◆配分金額
上限３０万円（配分率は概ね総活動費の３/４以内）

◆配分の決定
審査委員会で審査後、４月上旬に決定します。その後、順次配分します。

◆配分対象となる活動
誰もが自分らしく安心して暮らせるように、地域の課題解決や地域づくりを目指す、令和８年４月から令和９年３月末までの活動が対象となります。

◆申請期限
令和８年２月２７日（金）必着

◆申請方法
所定の申請用紙を北広島町社協本所・各支所いずれかに持参・郵送・メールにて提出してください。

詳しくはこちらをご覧ください。⇒
申請書のダウンロードもできます。

お問い合わせ
北広島町共同募金委員会
（北広島町社会福祉協議会）

～「まごころ通信」は、音声による広報としてカセットテープや CD に録音して貸出しています～
この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています

介護者の休息

ケアマネは見た！

現場からのレポート　VOL. 47

70 代の A さんは、要介護 2 で、週 2 日デイサービスを利用しながら、妻と長女と暮らしていました。妻も要介護状態のため、家事や両親の介護を長女が行っています。

A さんは、今年 2 月に脳梗塞を発症して、重度の左片麻痺でほぼ寝たきり状態になってしまいました（要介護 5 に変更）。6 月の退院時、A さんは自宅での生活を強く希望されたため、介護保険のサービス内容を見直し、訪問看護による体調の確認やヘルパーによる入浴介助、ベッドや手すりなど福祉用具を貸与して、自宅での生活を続けることとなりました。

その後、9 月中旬に誤嚥性肺炎で入院となり、医師からは「飲み込みの機能が低下しているため、今後も誤嚥を繰り返す可能性が高い」と説明を受けました。誤嚥性肺炎を繰り返す危険性と長女の介護負担の増加を考えて、ケアマネジャーから介護施設への入所を提案しました。しかし長女は「父は自宅での生活を希望しているので、可能な限り、私が看てあげたい」という想いから、在宅生活を続けることとなりました。

当初は在宅生活の継続は難しいのではないかと思いましたが、長女の一生懸命な介護はもちろんのこと、訪問看護やヘルパーも連携を図りながら、A さんと長女を支援することができています。

A さんの「自宅で過ごしたい」という希望を叶えるためには、介護者である長女が健康で元気でいることが必要です。そのためには、訪問看護やヘルパーなどと介護の役割を分担することと、ショートステイ（泊りのサービス）を利用して、介護者が心身ともに休息する時間を作ることが大切ではないでしょうか。

令和７年青森県東方沖地震義援金について

日本赤十字社では見出しの義援金を受け付けております。みなさまのご協力をお願いいたします。

〇受付期間：2025 年 12 月 24 日（水）から 2026 年 1 月 30 日（金）まで

〇義援金の受付先

現金の場合：社協本所・各支所窓口

振込の場合：口座番号など詳細は、日本赤十字社ホームページをご覧いただくか
日本赤十字社広島県支部北広島町分区（社協）までお問い合わせください。

２　月　の　行　事　予　定

行事名	日にち	時　間	会　場	内　容
囲碁の集い	毎週金曜日	10:00～17:00	大朝福祉センター	頭の体操に始めてみませんか。
太極拳教室	2 月 3 日･17 日	13:30～15:00		全身運動と長深呼吸で心身を整えます。 月謝 2,000 円
わさまちサロン	2 月 12 日 (木)	9:30～11:30		イスに座った体操など、どなたでも 参加できます。参加費 300 円
リメイクサロン	2 月 27 日 (金)	10:00～11:30		古布を使って小物や服をつくります。
折り紙教室	2 月 16 日 (月)	13:30～15:00		みんなでおしゃべりしながら折り紙を 楽しんでいます。どなたでも参加できます。 折り紙の持参は自由。なくても大丈夫。
ふれあい 麻雀教室	第 1･第 3 木 2 月 5 日･19 日	13:30～16:00		外出の機会、生活の楽しみを増やして交流 することで元気になりましょう。 どなたでも（初心者）大歓迎。

社協活動を支える善意銀行
まごころ

明るく住みよいまちづくりに役立ててほしいと、次の方から香典返礼、見舞返礼等、あたたかいご寄付を頂きました。
この浄財は社会福祉事業資金として活用させていただきます。
ありがとうございました。

自　令和七年十月
至　令和七年十二月

（敬称略）

芸北地区

【香典返礼として】

◇十月
川小田　片桐　克敏　亡父　武信

◇十一月
亀山　冨長　由之　亡父　順三

◇十二月
川小田　仁井山亀俊　亡母　久江
高野　二井登志子　亡夫　國男
溝口　長田　直之　亡母　ヨシ
大利原　藤原　康子　亡妹　美智子

大朝地区

【香典返礼として】

◇十月
大塚　溝下　正博　亡母　利枝
鳴滝　田村フミコ　亡夫　博明
中の宮　村上スエミ　亡夫　利文
中の宮　村上　経文　亡父　利文
中の宮　迫井　恵美　亡父　村上利文
中の宮　原　由香利　亡父　村上利文

◇十一月
郷の崎上市　森田　隆司　亡母　栗栖キヌ子
栗栖　太　亡母　キヌ子

◇十二月
田原中　小田　浩志　亡父　敬三
筏津上　前河　伸弥　亡祖母　チエコ

【篤志寄付として】

◇十二月
田原下　州浜　信幸

千代田地区

【香典返礼として】

◇十月
壬生　柆原美紗子　亡夫　忠雄
川戸　坂田　千秋　亡母　那美枝
寺原　横道　卓美　亡叔父　河野重信
南方　空田より子　亡夫　豊治

◇十一月
木次　上田　早苗　亡母　加藤チサミ
寺原　三宅　一惠　亡夫　隆
有田　後案　昭義　亡妻　惠美子
川戸　一部　誠　亡父　五三
丁保余原　下岡　道範　亡母　正子

◇十二月
有田　立川　夏枝　亡父　勝治
惣森　前田　義隆　亡母　シゲコ
春木　山本　明芳　亡母　スエノ
有田　甲田　伸一　亡父　光夫

【篤志寄付として】

◇十二月
丁保余原　沼　佐百合

豊平地区

【香典返礼として】

◇十二月
阿坂　佐々木昌三　亡母　マスミ
戸谷　迫　隆文　亡母　トキコ

譲ります・譲ってください コーナー

社協会員を対象に、「物品をゆずりたい方」と「物品をゆずってほしい方」の、橋渡しを行っています。掲載されている物品以外にも、様々な物品を譲りたい方がいらっしゃいます。「ゆずってほしい」「ゆずりたい」方、お気軽にご連絡ください。

譲ります

No. 8 他

１本杖
折りたたみ杖

No. 31

木製
ポータブルトイレ

No. 35

No. 32

シャワーチェア

No. 36

No. 37

浴槽手すり

No. 99

No. 25

ベビーチェア

No. 33

ベビーゲート

No. 34

テーブル付き
ベビーチェア

譲ってください／　歩行器、車いす、２人乗り用ベビーカー

～「まごころ通信」は、音声による広報としてカセットテープやCDに録音して貸出しています～
この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています